

※
—あなたの隣の帰国者のことを知っていますか？—

※「帰国者」...日本へ永住帰国した残留邦人のことをいいます

「中国残留孤児の体験を伝える 戦後世代の語り部」講話会

2024年6月9日(日)

13:00—17:00(終了・閉苑)

〈会場〉

戦没者慰霊会館 2F会議室

東京都戦没者霊苑内

地下鉄 丸の内線・南北線
後楽園4b出口

地下鉄 三田線・大江戸線
春日駅



語り部講話のようす

📌 当日の講話は2話です

【「中国残留孤児」高田俐の人生】

語り部 泉田 俊英

敗戦時の満洲、大混乱の中で9歳の少年は一人家族と別れ、中国人家庭に引き取られる。その後激動の中国を生き抜き、約40年ぶりに帰国するが、その後の日本での生活は？
「日本には太陽がない」「来世は鳩になりたい」と語る意味は？

【家族を求めて～中国残留孤児「間瀬珠美」の人生から～】

語り部 長久保まり

中国のある街に置き去りにされていた日本人の赤ちゃんは、中国人に拾われ成長。17歳の時自分が日本人かもしれないことを知るが、その事実を養母に確かめることはできなかった。1991年、肉親捜しのために来日するその時まで、自分が日本人だということを、家族にも打ち明けなかった。やっと帰ってきた日本という国は、帰国者の目にはどのように映ったのだろうか？



ご注意：参加者による写真撮影・録音・録画は禁止です。
(プログラム団体のルールです。)

戦後世代の語り部とは

首都圏中国帰国者支援・交流センター（厚生労働省委託）が、中国・樺太残留邦人の体験を次世代に語り継ぐために育成した戦後世代の伝承者です。

主催：アニマシオントイ

◆問い合わせ◆ 電話：090-9328-6966 (中西) メール：ushidoshikun@yahoo.co.jp